

横須賀ごみ処理施設（愛称「エコミル」）は、令和元年（2019年）11月から試運転を開始し、令和2年（2020年）3月から本格稼働します。

今回は本格稼働に向け「燃せるごみの受入れ」、「火入式」、「三浦市との協議書の締結」について、お知らせします。

燃せるごみの受入れを開始しました

令和元年（2019年）11月1日（金）から、エコミルは、燃せるごみの受入れを開始しました。

横須賀市と三浦市の燃せるごみは、エコミルに搬入されています。現在、焼却処理の試運転を行っています。



ごみを搬入する、ごみ収集車
(エコミルのプラットフォーム)

火入式を行いました

令和元年（2019年）10月21日に施工者である日立造船・五洋建設特定建設工事共同企業体が、焼却炉に点灯する式典である「火入式」を行いました。

式典には、日立造船株式会社、五洋建設株式会社、横須賀市、三浦市、来賓の方々等、約60名が出席しました。

当日は、エコミルの焼却施設内プラットフォームで、斎主祖母神社の豊濱宮司により火入の儀、玉串奉奠等などの神事が執り行われました。



神事

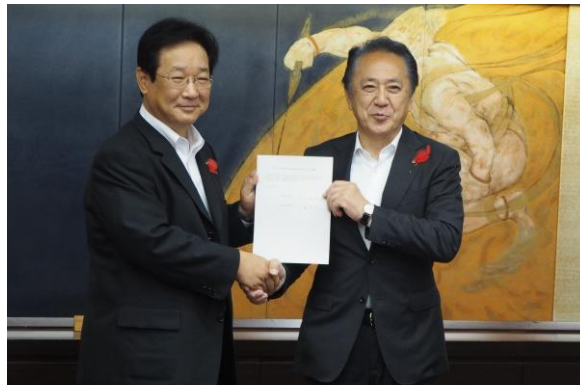


火入の儀（焼却炉に点灯する儀式）

三浦市と、ごみ処理の広域化についての協議書を締結しました



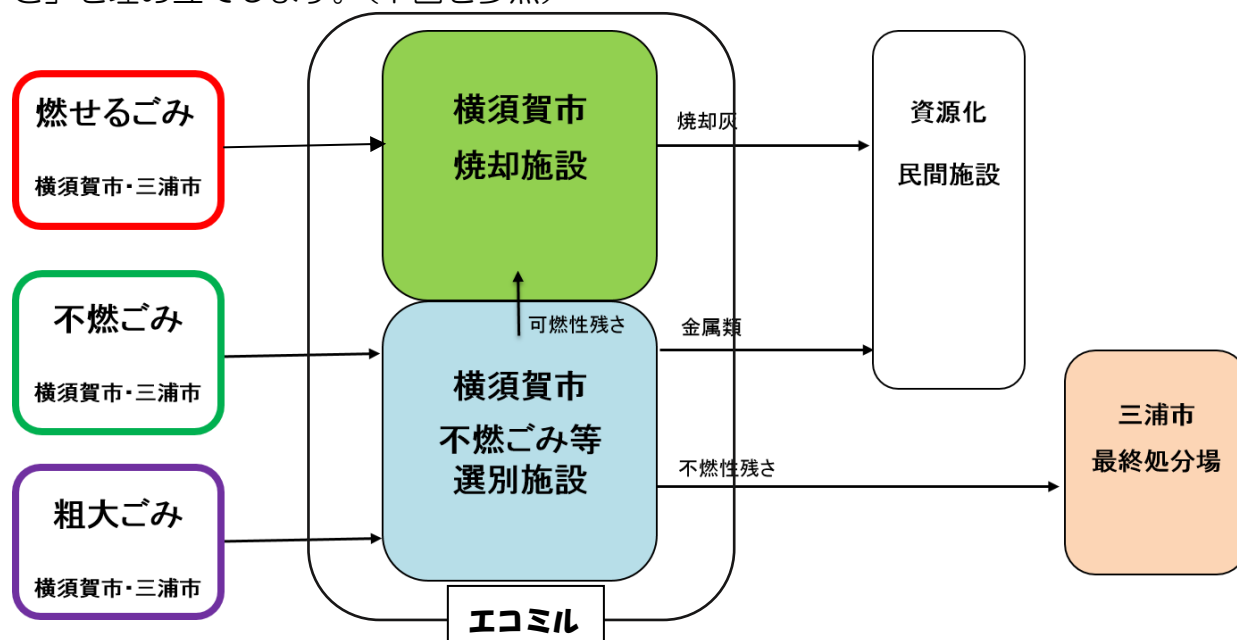
令和元年（2019年）10月2日に、横須賀市長と三浦市長は協議書を締結しました。
この協議書は、令和2年（2020年）3月から、両市で発生したごみを互いに協力して処理することについて、同意した内容になっています。



○ごみ処理の広域化とは・・・

エコミルでは、「燃せるごみの焼却処理」、「不燃ごみ及び粗大ごみの破碎・選別処理」をします。

三浦市の一般廃棄物最終処分場では、「エコミルで破碎・選別処理後に発生する不燃性残さ」を埋め立てします。（下図を参照）



（問合せ先）横須賀市資源循環部広域処理施設建設室

〒238-8550 横須賀市小川町 11 番地

TEL 046 (822) 8278 (直通)

FAX 046 (824) 5630

e-mail ef2-ed@city.yokosuka.kanagawa.jp

ホームページ <http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4240/shinngomisyorishisetu.html>